

県立多治見病院 緩和ケア病棟便り

2023年7月号

発行：岐阜県立多治見病院緩和ケア病棟

【イベント予定】※新型コロナウイルスの流行によりイベント予定が変更になる可能性があります

岐阜県立多治見病院 緩和ケア病棟 行事予定表



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 14時～ マジックショー	4 15時～ デイサービス	5 14時～ 音楽療法 14時～ 全身マッサージ	6 14時～ ハーモニカ演奏	7	8 14時～ アロママッサージ
9	10 14時～ 絵手紙	11 15時～ デイサービス	12 14時～ 全身マッサージ 14時～ みれあい喫茶	13 14時～ ハーモニカ演奏	14	15
16	17 海の日	18 14時～ 園芸療法 15時～ デイサービス	19 14時～ みれあい喫茶	20 14時～ 讃美歌とピアノ	21 14時～ 三輪	22 14時～ アニマルセラピーゲーム
23	24	25 15時～ デイサービス	26 14時～ 全身マッサージ 14時～ みれあい喫茶	27 14時～ ハープ演奏	28 14時～ 法話	29



※病棟のイベントは、緩和ケア病棟を退院した患者さんやその家族も参加できます。
都合により参加できない場合や中止の場合もあります。お電話か以下のメールでご確認ください。
電話：0572-22-5311（内線：7493 緩和ケア病棟師長） メール：kanwa@tajimi-hospital.jp

【コラム】

《『蓮の香や水をはなるる茎二寸』与謝蕪村》



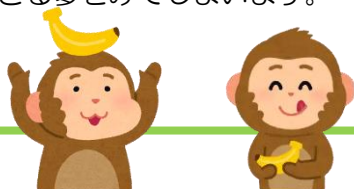
7月は旧暦『文月』と呼び、現在では新暦7月の別名として用いる。『文月』の由来は、7月7日の七夕に詩歌を献じたり、書物を夜風に当たり読む習慣があるからと定説になっています。

梅雨明けと同時に多治見の夏がやってきます。通勤時に日傘や帽子の病院スタッフを見かけるようになり、サンダルやスリッパと軽装になってきました。

しかし、病院の中ではマスクやフェイスシールドの着用は続いており、検温・手指の消毒も続いています。先日、尾身会長が第9波に入ったと説明されていました。世間ではマスクを使用されなくなっている中、私共は継続していきたいですね。

また、今年の夏はインフルエンザやヘルパンギーナなど感染も流行しています。標準予防策も行っていきたいと思っています。

病棟では、テイルームに置いてあったバナナの木を屋上庭園に並べました。青々とした葉に癒され、バナナの実ができる夢をみてしまいます。



ボランティアコーディネーター：河村銘子